

所得稅法中改正法律案外五件特別委員會會議事速記録第七號

大正十二年三月七日(水曜日)午後一時十六分開會

○委員長(男爵阪谷芳郎君) ソレデハ開會イタシマス、今日ハ實業稅法中改正法律案ノ質問ニ移リマス
○志村源太郎君 營業稅ノ方ハ濟ミマシタカ
○委員長(阪谷芳郎君) 何か御尋ガゴザイマスカ
○志村源太郎君 此本稅ニ付テデハゴザイマセヌガ、營業稅ニ關シマシテ、チヨット……
○委員長(阪谷芳郎君) 宜シウゴザイマスカ

○志村源太郎君 此度營業稅ヲ御輕減ノ結果、其影響ガ其地方稅ノ賦課ノ關係上、或營業ニ對シマシテハ從來ヨリ大層賦課ガ殖エル、國稅ノ上ニ地方稅ガ加ハリマスノデ、營業稅ノ減稅サレマシタ部分ガ、他ノ部分ノ地方稅トシテ賦課サレルト云フコトガアリマス、物品販賣業ナドニ至リマスルト、殊ニ可ナリ大キクヤッテ居リマス方面デ、餘程負擔ガ増スヤウニ聞キマス、ソレデゴザイマスカ、ソレニ向ヒマシテハ、政府ニ於キマシテ何か適當ナ御考ヲ御持ニナッテ居リマスルカ、チヨット序ナガラ伺ッテ置キタイ

○政府委員(松本重威君) 國稅營業稅中カラ賃賃價格ヲ控除スルコトニ致シマシテ、地方稅ノ賦課ノ制限率ヲ現在ノ儘ニ致シテ置キマス云フト、地方稅ノ附加稅モ之ニ伴ッテ減少スル次第デアリマス、其金額ヲ御參考ニ申上ゲマス、此度ノ國稅營業稅ノ改正ニ依リマシテ、約千九百萬圓程減ルコトニナッテ居リマス、ソレデ附加稅ノ方デハ約千五百萬圓程減ルコトニナッテ居ルデアリマス、其儘減リ放シニシテ置キマス、何等問題ハナイノデアリマスカ、地方稅ニ於キマシテ、千五百萬圓減ルト云フコトニナリマス、地方稅ノ減收ノ爲ニ、地方團體ノ財政上頗ル窮迫ヲ感ズルト云フコトモアリマス、又地方團體ニ於テ租稅收入ヲ減ズル場合ニ於テハ、尙ホ他ノ稅例ヘバ戶數割トカ、雜種稅トカ云フモノニ付テモ尙ホ考慮スル點モアリマス、旁々以テ其千五百萬圓其儘ニ致シテ置クト云フコトハ、地方稅トシテ堪ヘラレナイト云フ議論モアルノデ、ソレガ爲ニ地方稅ノ制限率ヲ若干引上ゲナケレバ、ナラヌト云フコトノ議論ガ内務省方面ニアルノデ、地方稅ノ制限率ヲ引上ゲマス云フコトニシマス云フト、其結果ガドウナルカト云フコトガ唯今ノ御質問ノ所ヘ來ルノデアリマス、國稅營業稅中賃賃價格ヲ含シテ居ルコトガ比較約少ナカタモノニ對シテハ、此際地方稅ノ制限率ヲ引上ゲマス云フト、附加稅ハ現行ノ附加稅率ニ依テ課稅セラ

ルルヨリモ殖エルモノガアルノデ、併ナガラ此附加稅ガ殖エテ來ルト云フコトデ、サウ大シタモノデナイノデ、極ク一少部分デアルト認メテ居ルノデ、其中最モ著シイノハ他ノ物品販賣業中ニシテ卸屋トカ云フヤウナモノ、非常ニ物品販賣額ガ多イケレドモ、賃賃額ハ誠ニ少イト云フヤウナモノニ對シマシテハ、此附加稅率ヲ若干引上ゲルコトニ依テ、却テ附加稅ノ額ガ多クナルト云フコトガ起リ得ルノデアリマス、何トカハ是ハ調和ヲセニヤナラヌト云フコトノ考ヲ以テマシテ、折角政府ニ於テハ、政究イタシマシテ、政究イタシマシタ結果、或程度ノ附加稅率引上ハ止ムヲ得ナイ、併シ成ルベク是ガ爲ニ營業者ノ負擔ガ增加スルヤウナコトヲモット少クシヤウ、斯ウ云フ二ツノ目的ヲ調和シ適當ノ稅率ヲ以テマシテ地方稅ノ附加稅ノ制限率ノ改正案ヲ衆議院ノ方ニ出シテ居ル次第デアリマス、衆議院ノ方ニ於キマシテハ目下慎重ニ審議中デアリマシテ、マシテ至ラヌト承知シテ居ル次第デアリマス、大體カラ申シマシテハ、是ガ爲ニ其附加稅ノ增加スルヤウナ營業者ハ、數ニ於テハ餘程少ナイト見テ居ル次第デアリマス、併シ更ニナイカト言ヘバ、増スヤウナモノモアルコトハアラウト思ヒマス、一應御答ヲ致シテ置キマス

○菅原通敬君 附加稅ノ制限率高メルコトニナレバ、現在ヨリモ負擔ヲ增加スルモノハアルダラウ、其割合ハ割合ニ少カラウト云フヤウナ御見込デ、御説明デゴザイマシタガ、或者ノ計算シタル所ニ依ルト云フト、例ヘバ物品販賣業ノ中ニアッテ、賣上金額カラ生ズル稅額ト、ソレカラ建物賃賃價格カラ生ズル稅額トノ割合ガ、建物賃賃價格ヨリ生ズル方ノ割合ガ一割二分以上ニ達スルモノ、一割二分以内ノモノ、其モノハ總テ現在ヨリモ負擔ガ高マルト云フヤウナ計算ヲ取ッテ居ルヤウデアリマスガ、賃賃價格ヨリ生ズル稅額ガ物品販賣業ノ總體ノ稅額ノ中ニ、一割二分ト云フヤウナ割合ノモノガ、隨分ハ主トシテハ多カラウト思フノデアリマス、サウスルト云フト、附加稅ノ制限率高メタコトニ依テ負擔ヲ増スモノ、數ト云フモノハナカナカ多數ニ達スルヤウニ考ヘルノデアリマスガ、サウ云フヤウナ別ニ御調ヲ爲スッテハ居ラヌノデスカ

○政府委員(松本重威君) 唯今ノ御質問デ、非常ニ正確ヲ調ベタモノデハナイノデ、一應取調ベタモノガアルニハアリマス、チヨット今手許ニ見當リマセヌカラ、後デ搜シマシテ尙ホ見付カリマシタラ御目ニ掛ケルヤウニ致シマス
○若槻禮次郎君 此二十六條ノ所ニ矢張り所得稅ト同ジヤウニ、調査委員會閉會後、課稅標準決定ニ依リ脱漏ノアル場合ノ規定ガアリマスガ、是ハ衆議院デ修正ガアッタノデスカアリマセヌカ
○政府委員(松本重威君) 所得稅法ト同様ニ衆議院ニ於テ修正ガゴザイマシタ
○若槻禮次郎君 モウ一應御尋ネテ致シタイ、十七條ノ此規定ノ根據ハ、ドウ云フ所カラ十二割ト云フ割合ガ出タノデアリマスカ
○政府委員(松本重威君) 此十二割ト云フ根據ハ、現行營業稅法ニ於キマシテ、製造業ノ資金額ハ二割以上増加シタ場合ニ於テハ、其増加額ハ之ヲ控除スルト云フコトニナッテ居リマスルカラシテ、其二割ヲ抑ヘテ課稅デアリマス、此改正案ニ於キマシテハ十二割ト書イテ置キマシタケレドモ、ソレハ前年若クハ前々年ノ資本金額ニ比較シテ十二割ヲ超過スルト云フ風ニ書キマシタカラ、自然ニ十二割トナッタニ過ギナイノデアッテ、増加ノ程度カラ申シマス云フト、現行稅法ニアル二割ト云フコト、大體趣意ハ同ジデアリマス
○若槻禮次郎君 今度稅率ヲ改正サレルト云フ建物賃賃價格ヲ除ケタモノ、稅率ニ、資本金額ノ稅率ガ千分ノ三半ト云フノモアリ、四・八ト云フノモ、三・三ト云フヤウニ、斯ウ違ッテ居ルノデアリマスガ、是ハ今ノ是等ノ營業稅ノ負擔額カラ出タ割合デアリマスガ、若クハ何か營業ニ付テ標準ガアッテ、斯ウ云フヤウニ稅率ヲ異ニサレタモノデアリマスカ

○政府委員(松本重威君) 此稅率ガ様々ニ直リマシタノハ、此現在各種ノ營業ノ收益ヲ調査シテ、其收益ニ相當シ得ルヤウナ意味ヲ以テ書イタノデアリマス、實ハ左様ニ致セバ公平ナモノト思ヒマス、ナカナカ收益ノ調査ガ能ク行届キマセヌノデアリマス、ツイ其方ノ趣意カラハ行キ兼ネタノデアリマス、斯ノ如ク稅率ガ區々ニナリマシタノハ、此賃賃價格ヲ控除スルコトニ依ッテ、各營業ノ稅額ノ減少合ヲ成ルベク同ジ程度ニシタイ、斯ウ云フ考ヲ以テマシテ、ソレデ標準ヲ大體二割八分ト抑ヘタノデアリマス、二割八分ノ減少合ニナルノハ、度ノ程度ニ此資本金ノ稅率ヲ動かシテ宜シイカト云フヤウニ逆算イタシマシタ結果、製造業、出版業等ニ於テ稅率ノ變更ニナッテ來タ次第デアリマス

○若槻禮次郎君 現在デモ製造業、金貨貸付業、銀行業ト云フモノハ稅率ハ違テ居リマスカ、資本金ニ對スル割合ガ：

○政府委員(松本重威君) 現在違テ居リマスノデス

○若槻禮次郎君 其違テタモノニ對スル二割八分ヲ減ゼラレタ結果ガ、今茲ニ現レタヤウナ稅率ガ出テ來ルノデスカ計算上、數字上斯ウナルノデアリマスカ、或ハ斟酌ヲ加ヘテ居ラレルノデアリマスカ

○政府委員(松本重威君) 現在ノ稅率ハ唯今申上ガマシク通り違テ居リマスノデ、而シテ此際改正シマスニ付テハ、金貨物品貸付業デモ、或ハ製造業、或ハ印刷業デモ、其稅額ガ約二割八分内外減ルヤウニ此稅率ヲ逆算シマシク、其結果、金貨貸付業等ハ從來千分ノ六デアッタノガ、千分ノ四八トナリ、製造業ハ千分ノ三、八、斯様ニナツテ居リマス

○菅原通敬君 昨日此第二十九條ノコトニ付テ御説明ガアリマシテ、ソレニ對シテ御答辯ガアリマシタガ、是ハドウ云フヤウニ御定メニナル積リデアリマスカ、利益ノ計算ト云フコトハ頗ル是ハ困難ナコトデアリ、且ツ斯様ナ門戸ヲ開イタガ爲ニ、茲ニ又苦情ノ原因ヲ造ルト云フヤウナコトニナツテ、非常ニ稅務署トシテハ御困リニナルコトト思ヒマスガ、利益ノナイ場合ニ營業稅ヲ課スルト云フコトノ酷デアルト云フコトハ勿論デアリマスガ、ソレヲ何等カ救済スル必要ガアルト云フコトハ是ハ別問題デ、兎モ角モ斯様ナ門戸ヲ開イタト云フコトニ依テ、寧ロ官民間ニ紛争ヲ繁クスルト云フヤウナ虞レガナイダラウト考ヘマスガ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(松本重威君) 此計算ガ困難ナル爲ニ官民間ニ紛争ヲ起サユウナ虞レガナイカト云フヤウナ御質問デス、或場合ニ於テハ官民間ノ見解ガ異ル爲ニ、紛争ガ起ルト云フコトハ絕對ニナイトハ限リマセズ、併ナガラ御承知ノ通り現行所得稅法ニ於キマシテハ、營業ノ所得ト云フモノモソレソレ算定イタシテ居リマスシ、尙ホ其ノ所得額ガ當初決定シタ金額ノ四分ノ一ニ違シナカッタ場合ニ於テハ、ソレゾレ營業者ノ證明ヲ取ツテ、サウシテ減損更訂ノ處分ヲヤ、テ居ルト云フヤウナ稅ノ執行上ノ實例モゴザイマスカラシテ、矢張其筆法ヲ調査イタシマシタナラバ、全ク營業ノ利益ガナカッタト云フコトノ調査モ行届クコトガ出來ルダラウト云フ確信ヲ有ツテ居リマスノデ、而シテ其手續ガ簡單ニ行クカト言ヘバ、サウ簡單ニモ行キマスマイケレドモ、併ナガラ實際利益ガナカッタ場合ニ於テ稅ヲ掛ケルト云フコトハ、理論上カラ云ツテモ、實際上カラ言ツテモ不都合デアリマスカラ、多少ノ手數等ハ厭ハズニ、ソレゾレ調査ハシテ見ヤウ

ト云フ考ヲ以テ斯様ニ致シタ次第デアリマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 賣藥稅ニ付テ御質問アリマセヌカ

○菅原通敬君 此賣藥稅ノ改正ノ結果、賣上金ノ多イ者ニハ大分負擔金ガ激増スルトカ云フヤウナコトデ、此改正ニハ反對ノ意思ヲ表示シテ居ルヤウナ者ガ賣藥營業者中ニ大分アルト云フコトデアリマスガ、サウ云フヤウナモノハ數ノ上ニ於テハドウ云フヤウナモノニナツテ居リマセウカ、御調ベガアリマスレバ……

○政府委員(松本重威君) 唯今御質問ノ通り或者ハ之ニ依テ負擔額ガ激増スル者ハアルノデアリマス、當局ト致シマシテモ是等ノ點モ考慮シマシテ、一應其模様ヲ取調ベテ見マシタガ、或者ニ取ツテハ成程數十倍ニナル人ガアリサウデスケレドモ、ソレハ日本全國ヲ通ジテモ多數人ヲ出デナイ、モット具體的ニ申セバ東京ノ中デ二三、大阪ニ於テ一人モアラウカト云フ位ノ程度ト承知イタシテ居リマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 其次ハ印紙稅法ニ移リマス、御質問ガアリマスレバ……

○小山健三君 今回ノ改正ニ付キマシテ約束手形ノ印紙稅ハ、矢張替手形同様ニナツタト云フコトハ實際上ニ於テ便宜ダラウト思ヒマスガ、唯私ガ御尋ネシタイト存ジマスノハ、總テ租稅ノ取立テニシマシテモ、或ハ手數料ニシテモ、公平ニ賦課サレルト云フコトガ必要デアラウト考ヘル、チヨット一例ヲ舉ゲテ見マスルト、銀行ノ爲替尻ニ受入レル資金、サウ云フヤウナモノハ例ヘンソレニ領收書ヲ出シマシレバ無論印紙稅ガ掛ル、銀行ニ依リマシテハ爲替尻ニソレヲ受入レタ場合ニ於テハ、即チ其相手方ノ銀行ノ副報告ヲ受入レタ場合ニ於テハ、御前ノ方ノ爲替尻ニ幾ラノ資金ヲ受入レタト云フコトヲ報告シテヤリマス、ソレカラ本人ガ資金ヲソコニ振込シタモノノ對シテハ受取書ヲヤツテ居ル所モアリマス、又其受取書ヲ出サズニ副報告ト云フモノヲ丁度葉書見タヤウナモノデアリマスガ、ソレニ摺込シテアリマシテ、ソレニ何、銀行ノ爲替尻ニ幾ラノ資金ヲ受入レタト云フコトノ通知書ヲ本人ニ渡ササウスレバ、或ル意味ニ於テハ受取書ノ働キヲスルノデアリマスガ、ソレ付イテ其稅務ノ官憲ニ依テハ或ル稅務署ハソレハ其印紙稅ノ脱漏トシテ訴ヘテ居ル、或ル所デハ公然ソレヲ默認……公然デモアリマスマイガ少シモサウ云フコトヲシナイ、認メテ居ル所モアル、斯ウ云フヤウナコトハ凡テ全國總テノ稅務官ニ於テ劃一ニイカヌモノデアリマセウカ、ドウモ取扱ガ區々ニナツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是等ハ全ク稅務署ノ解釋ニ依テ極メラレテ居ルモノデアリマスカ、地方裁判所ナドデハヨク取扱ガ區々ニナツテ居ル、或ル所デハ之ハ登記

ラジテドウ云フ取扱ヲスル、乙ノ裁判所ハ斯ウト云フヤウニスル、イロイロ違テ居ルノデ其裁判所ニ付イテハ非常ニ苦情ガアルノデゴザイマス、ソレハ最モ惡イコトダト考ヘテ居ル、ソレモ統一スル方法ハナイカト司法省ノ關係ノ人ニ管テ話ヲシタコトガアリマシタガ、ドウモ其稅務ノ方ニモサウ云フ區々タル取扱ガアルヤウデアリマスガ、此爲替尻ノ受入レニ付イテハドウ云フ御取扱ニナツテ居リマスカ

○政府委員(松本重威君) 爲替尻トシテ爲替ノ資金ヲ受入レタ金額ニ對スル受取書及ビ其副本ノ印紙ノ課稅方ニ付キマシタハ實ハ唯今ドウ云フヤウニ取扱ツテ居ルカト云フコトハ、甚ダ申譯ガゴザイマセズガ承知イタシテ居リマセズ、何レ取調ベテ申上ゲルコトニ致シタイト存ジマス、併シ御說通り或ル稅務署デハ課稅シ或ル稅務署デハ課稅シナイ、サウ云フコトハ甚ダ宜シクナイコトデアリマシテ之ハ是非全國同一ニシナケレバナラヌコトハ申上迄モナイコトデアリマス、不統一ノ點ガアリマシタラ氣付キ次第統一スルヤウニ致シマス

○小山健三君 然ラバモウ一遍……

○政府委員(藤井眞信君) 唯今小山サンノ御話ノ當座勘定ノ受入ニ對スル取扱ニ付マシテハ唯今ハ全國ノ稅務署ノ取扱ハ一定シテ居ル管デゴザイマスガ、數年前大藏省ノ省議ニ於キマシテソレニ對シテハ印紙ヲ貼用シナケレバナラヌモノデアアル、斯ウ云フコトニ決定シテ居リマス、隨テ全國稅務署ハ統一シテアル管デアリマス、或ハ今御話ノヤウナコトハ其決定以前ニ於キマシテ、多少取扱ノ區々ニナツタコトガアルカモ知レマセズ、其後ハ各稅務署ノ取扱ハ一定シテ居ルト本省デハ存ジテ居リマス

○小山健三君 然ラバモウ一度關聯シテ御尋致シタイト思ヒマスガ、今ノ爲替尻ニ當座勘定ヲ受入レル場合ソレハ必ズシモ受入書ヲヤラナケレバナラヌ、或ハ領收書ヲヤラナケレバナラヌト云フコトハナイ譯デアリマス、其者ガ安心シテモウ此銀行ヘ預ケレバ何モ領收書ハナクテモ差支ナイ、斯ウ思ツタ場合ニハ領收書ハヤラヌ譯デアリマス、サウ云フコトハ澤山アルト思ヒマス、然ルニ若シ其受入ノ報告副書ヲ與ヘルトキハ何ニ依テ課稅セラレルカト云フト、矢張領收書ト云フモノニ引付ケテ御ヤリニナルコトト考ヘマスガ、事實領收書デナイモノヲ領收書ト認メルト云フコトハ差支ナイモノデゴザイマセウカ

○政府委員(藤井眞信君) 御話ノ通り副報告ハ矢張受取書ト云フコトニシテ課稅シテ居リマス、ソレハ名前ハ受取書デアリマセズデモ、事實金ノ這入、タコトヲ證明イタシマスル證書デゴザイマス、其實質ニ於テハ受取書ト同ジ性質ノモノデアアル、斯ウ云フ點カラ受取書トシテ課稅シテ居リマ

ラジテドウ云フ取扱ヲスル、乙ノ裁判所ハ斯ウト云フヤウニスル、イロイロ違テ居ルノデ其裁判所ニ付イテハ非常ニ苦情ガアルノデゴザイマス、ソレハ最モ惡イコトダト考ヘテ居ル、ソレモ統一スル方法ハナイカト司法省ノ關係ノ人ニ管テ話ヲシタコトガアリマシタガ、ドウモ其稅務ノ方ニモサウ云フ區々タル取扱ガアルヤウデアリマスガ、此爲替尻ノ受入レニ付イテハドウ云フ御取扱ニナツテ居リマスカ

ス
○小山健三君 一寸モウ一遍伺テ置キタイト思ヒマスガ、

少シ無理ナ課税法ニナリハシマスマイカ、若シサウ云フモ
ノヲ必要ト見レバ副報告ナラ副報告ニ付イテ印紙稅ヲ貼用
スル、ソレハ領收書デハナイノデアリマス、唯ソレハ副報告
第二ノ報告デ、サウ云フモノハ澤山アリマセウ、爲替手形モ
第一ノ爲替手形、第二ノ爲替手形、第一ノ爲替手形ノ渡サナ
イ内ニ第二ノ爲替手形ガ行ケバ先ヘ渡スト云フコトハ澤山
アル、詰リ其甲乙ノ銀行間デ爲替取引ノ副報告ト云フ
乙ノ方ヘ報告スル、一面ニハ矢張モノ一ツ副報告ト云フ
モノヲヤル譯デアリマス、唯ソレハ本人ニ交付シテ本人ガ
持ッテ行ク、ソレヲ領收書ト見ルコトハ大分牽強附會デハナ
イデアリマセウカ、若シサウ云フモノガ課稅ガ必要ト見レ
バサウ云フ副報告ナラ副報告ニ向ッテ印紙稅ヲ貼用スル
云フコトヲ法律ノ上デ明記セラレル或ハ此中ニ列記セラレ
ルト云フコトガ相當デハアリマセウカ、サウ云フ方法デア
ルカラ詰リ各稅務官ノ見解ニ依テ或ハ之ヲ領收書ト認メ
ル所ノ領收書ト認メナイ所ガ其結果トシテ出來テ居ルモノデ
ハアリマセウカ、要スルニハ印紙稅法ノ少シ不備カラ起
テ來ルコトト思ヒマス、其點ヲモウ一應伺ヒタイ

○政府委員(藤井眞信君) 一應御尤モノヤウニ承リマシテ
ゴザイマスガ、實際ハ金錢ノ受取ヲ致シマシテ、ソレニ對ス
ル受領ノ證トシテ出シマスル其書方ハ必ズシモ受取書ト書
カナイ場合ガ澤山アリマス、或ハ受取書或ハ受取證書或ハ
受領書、受領證書ト云フヤウニ名前ハイロイロニ使ハレマ
スガ、税法ニ於テ受取書ト云フテ居リマスノハ金錢ヲ受取
テ其受領ノ證明スル證書、斯ウ云フ意味デ書イテ居リマス
ノデ、名前ハドウナテ居リマシテモソレガ受取書デアルト
云フ實質ヲ持ッテ居ルカドウカ、斯ウ云フコトニ依テ制定ス
ルヨリ外政方ハナカラウト考ヘマス、御話ノヤウニ今ノ當
座勘定ノ受入ノ副報告ト云フモノヲ印紙稅法中ニ書クト云
フコトモノノ方法カモ知レマセウガ、如何ナル副報告ニ於
キマシテモ又名前ガ變リマシテ之ニ類似シタヤウナ他ノ名
前ヲ用ヒタ同ジヤウナ實質ノ書類ハ之ハ受取書デアルト考
ヘマス、印紙稅ノ課稅方法ニ付マシテハ其證書ノ提出ガ稅
法ノ課稅セムトスル證書ニ適合スルカドウカト云フコトデ
極メルヨリ仕方ガナイト考ヘマス、或ハ之ガ爲ニ稅務署ノ
取扱ガ區々ニナッテ居ルト云フコトデアリマスレバ、サウ云
フコトハ出來ルダケ本省ノ方デハ疑ノアルモノニ付テハ解
釋ヲ一定イタシマシテ、各稅務當局ニ同ジ方針デ取扱ハセ
ルコトニ努力シツ、アル次第デアリマス

○小山健三君 私人ハ之ニ付テ別ニサウ深ク伺フコトモアリマ
セウガ、唯ソノ今伺フ所ニ依リマス、領收證トシテモ受取證
トシテモ、單ニ受取トシテモ、名前ハドウデモ即チ金錢ヲ受領
シタト云フ證書デアレバ、受取證トシテ印紙稅ヲ出ス、是ハ
御尤モノナコトデ常識ノ上カラ考ヘテモ當然ノコトト考ヘル
ノデアリマス、併シ此副本ト云フモノハ、領收證ト云フモノハ
金錢ヲ拂込ダ者ニ向ッテ與ヘルノガ領收證ガ、其人ニ向ッ
テ……サウデハナイノデス、先キ銀行ニ向ッテ發スル副本デ
アル、領收證ト云フモノハ將又受取證ト云フモノガ、併ナガ當事
者ニ向ッテ與ヘルモノハ是ハドウ云フ名前デアッテモ、決シ
テ各前ガ違フカラ、領收證ダカラ、受取證ダカラ、或ハ報告
書トシテモ受入書トシテモソレノ隨意デアッテ、實體ヲ去
ラケレバ宜シイガ、併ナガ相手方タル關係者ガ當事者ニ
遺ル副本デナクテ、取引先ノ銀行ニ向ッテ遺ル報告書ナラ、
此印紙稅法デ其領收證ハ當事者ニ金ヲ持ッテ行カレタ者ニ
與ルモノデアアラウト思フ、ソレハ性質ガ少シ違ヒハシマ
セウカ、チヨット其點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(藤井眞信君) 其點ニ付キマシテハ、矢張金錢
ノ受領ヲ致シマシテ、其受領ノ證明スル證書ト今政府ノ方
デハ見テ居リマス、普通ノ金錢ノ受取證ト書イタノト、性質
ハ同ジダト考ヘテ居ル次第デアリマス

○菅原通敬君 茲ニ信託行爲ニ關スル證書ト云フモノガア
リマスガ、此解釋ヲ一ツ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス
信託行爲ニ關スル證書ト云ヘバ、極單純ニ考ヘマスト云フ
ト、信託行爲ヲ設定スルコトニ關スル、即チ或ハ信託契約ヲ
スル證書、或ハ信託行爲ヲヤル證書ト云フヤウナ、サウ云フ
狭イ意味ニモ聞エルガ、或ハマダ廣ク信託關係ニ基イテ發
スル證書デアラナラバ總テ含ムノダ、斯ウ云フヤウニモ解
釋ガ出來ルノデスガ、ドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(草間秀雄君) 此信託行爲ニ關スル證書ト申シ
マスノハ、單ニ信託ノ當初ノ設定行爲ノミナラズ、其爾後ニ
於キマシテ信託ガ終了スルマデノ間、信託法自體ニ關シ
テ作製スル證書ハ、包含スルト云フ意味デアリマス

○菅原通敬君 サウスレバ無論信託預金證書ト云フヤウ
ナモノ、如キモ、是デ行ケル譯デアリマスナ

○政府委員(草間秀雄君) 此信託契約、唯今ノ御話ノ信託
預金證書ト云フモノハ、恐ラク當初ノ設定ニ關スル證書ダ
ラウト思ヒマス、若シサウ云フモノデアレバ之ニ包含スル
ノデアリマス

○菅原通敬君 ソレデ設定ニ關スルト云ハレテ居ルト狭ク
ナリマスガ、設定後其契約ノ終了マデノ間ニ依託者及受託
者ノ間ニ個々ニ出シ合フ證書ガアルトスルト、如何ナル形
式ヲ以テ行ハレルモノデモ、總テ此信託行爲ニ關スル證書
ト云フ中ニ含マレルモノデアアル、斯ウ解釋シテ宜イヤウニ
アリマスガ、サウデナイノデスカ

○政府委員(草間秀雄君) チヨット御尋イタシマスガ、其信
託預金證書ト申シマス云フコト、初メ金錢信託ノ信託スル
場合ニ、其當事者ノ間デ證書ヲ發スル意味デアアラウト思ヒ
マスガ、サウデアリマスカ

○菅原通敬君 左様デアリマス

○政府委員(草間秀雄君) 若シサウ云フ意味デアレバ此中
ニ包含スルノデアリマス

○勝田銀次郎君 印紙稅法ノ改正ノ理由トシテ、經濟事情
ノ變遷ニ鑑ミト云フ理由ニ依テ、此改正方提出サレテ居リ
マスルカ、第二條中「五圓」ヲ「十圓」ニ「五十圓」ナルトキ
ハ「五十圓」ヲ「百圓」越エルトキハ「百圓」ニ改ム「即チ印紙貼
用ヲ五圓ヲ十圓ニスル、又百圓ニ改メルト、斯ウ云フコトハ私
共ノ見ル所デハ、モット之ヲ上ゲテモ宜イヤウニ考ヘルノデ
スガ、既ニ全國ノ商業會議所アタリデモ十圓ヲ二十圓ニス
ルト云フコトハ、度々政府ニ向ッテ請求シタコトモアルヤ
ウデゴザイマスガ、是ハ政府ノ御考デハ十圓ト云フ標準ハ
ドウ云フ所カラ御取リニナリマシタデスカ、之ヲ一ツ承リ
タイ

○政府委員(松本重威君) 此印紙稅課スベキ最低金額ヲ
五圓カラ一足飛ビニ二十圓位ニシテモ宜イデヤナイカト云
フ御議論デアリマスガ、此點ニ付キマシテハ從來商業會議
所等ヨリ斯様ナル意見ヲ度々提出シテアリマス、又或商業
會議所ナドデハ、二十圓ニシテモ宜イデヤナイカト云フコ
トヲ申出テ居リマス、併ナガラ當局トシテ調査イタシマシ
タ結果ニ依リマス云フコト、之ヲ四倍ニモ五倍ニモ稅率ヲ
引上ゲル必要ハナイト考ヘタ次第デアリマス、ト申シマス
ルノハ之ヲ二十圓位ニモ引上ゲヤウト云フ議論ヲ爲ス時ハ
大分古イ物價指數ヲ加ヘマシテ、三倍半ナリニナッテ居ルカ
ラト云フヤウナ議論デモゴザイマスルケレドモ、我ノ調
査イタシタ所ニ依リマス云フコト、明治三十三年ヲ百ト押
ヘマシテ、大正九年ノ暮ハ成程三百四十三ダカニナッテ居リ
マスルケレドモ、是ハ一番物價高潮ニ達シタ時デアリマシ
テ、ソレカラ漸次多少ノ消長ガアリマスルケレドモ、大體ニ
於テハ下落ノ傾向ヲ有チマシテ、大正十一年ノ八月ニナリ
マス云フコト、百ニ對スル二百五十八ト云フコトニナッテ居
リマス、詰リ一倍ト五割ニナッテ居リマスガ、是カラ先キニ
物價ガ果シテドウ落付クカト云フコトハ、明確ニ豫測スル
コトモ出來マセウケレドモ、先ツ今少シ下ルト見タ方ガ穩
當デアラウ、サウシテ見レバ此際約二倍見當位マデニ之ヲ
引上ゲテ置イタナラバ適當デアラウ、斯ウ云フ考ヲ以テマ
シテ、五圓ヲ一倍シテ十圓ニ據置イタ次第デアリマス

○勝田銀次郎君 次ニ御尋ネシタイノハ、稅法ノ第五條ノ
第八項ノ中ニ金高一圓ト云フ、一圓未滿ノ物品切手……是ハ

如何ニモドウモ一々物ヲ賣リマヌル時ニ、切手ニ一圓以下ノ物ニハ印紙稅ヲ納メルコトヲ要セスト云フノデスガ、是ナラバ一圓ト云フモノハ、隨分最低ナモノデスガ、五圓ク

○政府委員(松本重威君) 此點ニ關シマシテモ、從來商業會議等ヨリ度々陳情等ニ接シテ居ル次第デアリマス、既ニ此冒頭ニ於キマシテ、最低課稅標準ヲ五圓カラ十圓マデ引上ゲタトシマシタラバ、其規定カラ申シマシテモ、一圓

○志村源太郎君 同ジヤウナ意味デ、貯金通帳其他一、二、三、四ノモノデアリマスガ、之ヲ一錢マデ御下ゲニナリマシタ御趣意ハ大變結構ト思ヒマスガ、一錢ヲ取ルト云フコトガ、矢張り收入上ノ關係デゴザイマセウカ、別ニ何カ唯今ノヤウナ御趣意ガゴザイマセウカ

○政府委員(松本重威君) 此通帳ニ對シテ一錢ト致シマシタノハ、唯今ノ物品切手ニ付テ説明シタヤウナ微妙ナ理由ハ存在シテ居ル譯デハ、ゴザイマセス、此種ノ通帳ニ對シテハ全部免稅シテモ宜イデヤナイカト云フ議論モアリマスル

○若槻禮次郎君 本案ニ於キマシテハ、政府ハ御同意ニナッテ居リマスカ

○政府委員(松本重威君) 唯今若槻君ノ御質問ヲ好機會トシテ、政府ノ所見ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案ニ對シマシテハ遺憾ナガラ政府ハ同意出來兼ネル次第デアリマス、其理由ハ本會議ニ於テ極ク大體ニ於テ大藏大臣ヨリ御説明

○菅原通敬君 御調ベガ無クレバ宜シウゴザイマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 次ノ石油消費稅ハ御質問ガゴザイマセスカ、ソレカラ政府ノ御提案ハ是テ質疑ガ終リマシタ、尙ホ討論ニ這入りマシテカラ御質問ヲナサレマシテ

○政府委員(松本重威君) 唯今若槻君ノ御質問ヲ好機會トシテ、政府ノ所見ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案ニ對シマシテハ遺憾ナガラ政府ハ同意出來兼ネル次第デアリマス、其理由ハ本會議ニ於テ極ク大體ニ於テ大藏大臣ヨリ御説明

ウナモノハ、營利ト云フ點ニ於キマシテハ比較的濃厚デナイ、其氣分ガ濃厚デナイ、現ニ營業稅ナドニ於テモ、産業組合ニ於テハ營業稅ヲ免ジテ居リマス、貯蓄銀行ニ於テモ營業稅ヲ半減シテ居ル、ト云フヤウナ特權モアリマスカラ、成ルベク租稅ヲ輕減スルト云フコトガ穩當デアラウト云フ趣意ヲ以テマシテ、三分ノ一ノ一錢ニ致シテ次第デアリマス

○菅原通敬君 此約束手形ト爲替手形トノ數量ハ、ノ位用ヒラレテ居ルカ、何カ御調ベニナッタモノガアリマスルナラバ、參考ニ伺ッテ置キタイノデアリマス、尙ホ又御分リニナリマスルナラバ、前ニ爲替手形ノ階級稅ニナッテ居、タモノ

○菅原通敬君 御調ベガ無クレバ宜シウゴザイマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 次ノ石油消費稅ハ御質問ガゴザイマセスカ、ソレカラ政府ノ御提案ハ是テ質疑ガ終リマシタ、尙ホ討論ニ這入りマシテカラ御質問ヲナサレマシテ

○若槻禮次郎君 本案ニ於キマシテハ、政府ハ御同意ニナッテ居リマスカ

○政府委員(松本重威君) 唯今若槻君ノ御質問ヲ好機會トシテ、政府ノ所見ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案ニ對シマシテハ遺憾ナガラ政府ハ同意出來兼ネル次第デアリマス、其理由ハ本會議ニ於テ極ク大體ニ於テ大藏大臣ヨリ御説明

○菅原通敬君 御調ベガ無クレバ宜シウゴザイマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 次ノ石油消費稅ハ御質問ガゴザイマセスカ、ソレカラ政府ノ御提案ハ是テ質疑ガ終リマシタ、尙ホ討論ニ這入りマシテカラ御質問ヲナサレマシテ

○政府委員(松本重威君) 唯今若槻君ノ御質問ヲ好機會トシテ、政府ノ所見ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案ニ對シマシテハ遺憾ナガラ政府ハ同意出來兼ネル次第デアリマス、其理由ハ本會議ニ於テ極ク大體ニ於テ大藏大臣ヨリ御説明

點ニ於テ權衡ヲ保タヌ次第デアリマス、而シテ提案者ノ説明ヲ聞キマス、採伐シナイデ賣、タ人ハ所得稅ヲ課セラレナイカモ知レナイ、併ナガラ其山林ヲ買受ケタ人ガ採伐シテ賣ル時ニ、其稅ヲ負擔スルコトニナリマスカラ、結局租稅ガ逆轉セラレルコトニナルカラ宜シイ、斯様ニ申シテ居リマスケレドモ、此場合ニ於テ果シテ租稅ガ逆轉シ得ルヤ否ヤト云フコトハ、疑問ヲ持ッテ居リマス、ナカナカ私ハ逆轉

○立木ノ儘デ山林ヲ賣、タサウシテ乙ガソレヲ採採シテ賣、タト云フ時ニ、乙ニ於テハ更ニ所得ガナクとも、甲ノ所得ニ對スル稅ヲ拂フノミナラズ、乙ナル人ハ時價ノ下落等ニ依リマシテ、損ヲシテ賣ルト云フコトモアリ得ルラウト思フノデアリマス、其場合ニ於テモ尙ホ乙ニ所得稅ヲ課スルト云フコトニナリマス、誠ニ不條理極クテ居ルト私ハ考ヘ

○菅原通敬君 御調ベガ無クレバ宜シウゴザイマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 次ノ石油消費稅ハ御質問ガゴザイマセスカ、ソレカラ政府ノ御提案ハ是テ質疑ガ終リマシタ、尙ホ討論ニ這入りマシテカラ御質問ヲナサレマシテ

○若槻禮次郎君 本案ニ於キマシテハ、政府ハ御同意ニナッテ居リマスカ

○政府委員(松本重威君) 唯今若槻君ノ御質問ヲ好機會トシテ、政府ノ所見ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案ニ對シマシテハ遺憾ナガラ政府ハ同意出來兼ネル次第デアリマス、其理由ハ本會議ニ於テ極ク大體ニ於テ大藏大臣ヨリ御説明

○菅原通敬君 御調ベガ無クレバ宜シウゴザイマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 次ノ石油消費稅ハ御質問ガゴザイマセスカ、ソレカラ政府ノ御提案ハ是テ質疑ガ終リマシタ、尙ホ討論ニ這入りマシテカラ御質問ヲナサレマシテ

○政府委員(松本重威君) 唯今若槻君ノ御質問ヲ好機會トシテ、政府ノ所見ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案ニ對シマシテハ遺憾ナガラ政府ハ同意出來兼ネル次第デアリマス、其理由ハ本會議ニ於テ極ク大體ニ於テ大藏大臣ヨリ御説明

事實上ノ脱税ガ起ルト云フコトノ缺陷ヲ持來タスノデアリ
マス、ソレニ反シテ、其反對ノ場合ヲ考ヘテ見マス、法人
ガ山林ヲ仕立テマシテ、サウシテ之ヲ個人ニ伐採セズニ賣
タ場合ヲ考ヘテ見マスルト云フト、ドウモ反對ニ法人モ課
税セラレ、又個人モ其所得ガナイニ拘ラズ課税セラレ
ト云フ結果ヲ來タスヤウニ感ゼラレ、ソレデアリマス、何ト
ナレバ法人會社ガ山林ヲ仕立テマシテ、サウシテ之ヲ伐採
セズニ個人ニ賣渡スト云フト、法人ガ其賣渡シタ所ノ代金
ヲ總益金トシ算入シマシテ、更ニ其山林ヲ養成シマスコト
ニ付テ要シタ所ノ經費ト云フモノヲ、總損金トシテ控除サ
レマスカラ、結局其法人ガ山林ヲ仕立テタニ依テ生ズル所
ノ純益ニハ、課税サレコトニナルノデアリマス、ソレカラ
又其立木ノ儘ヲ買受ケタル所ノ個人ハ、如何ヤウニ税ヲ課
セラレカト云ヘバ、其個人ハ賣タ所ノ代金中ヨリ山林ヲ
仕立テタルニ要シタ經費ヲ引カレナイト云フコトニナリマ
スカラ、ソレデ法人ニ付テ課税サレタ所ノ所得ニ付テモ、尙
ホ個人ニ付テ再ビ所得稅ヲ課セルト云フコトノ結果ヲ持來
タスノデアリマス、斯様ニ考ヘテ見マス、ドウモ此
法案ノ趣意トシマシテハ、或ハ事實上脱税ノ弊害ヲ起シ、或
ハ同一所得ニ對シテ二重課稅ト云フ場合モ想像出來マスカ
ラ、甚ダ宜シクナイカト存ズル次第ゴザイマス、從テ遺憾
ナガラ之ニ同意ヲシナイノデアリマス

○若槻禮次郎君 山林所得ノ如キ長イ年月ノ間ニ多大ノ所
得ガ生ジテ、サウシテ其間ニ餘リ所得ガナイト云フモノノ所
得稅ノ取方ト云フモノハ、是ハ極メテ困難デアリマス、所ガ
從前ハ矢張り此衆議院ノ改正案ノヤウニシテ法律ヲ行ッテ
詰リ所得稅法ガ明治二十年ニ出來テカラ、詰リ此間マデア
リマスカラ、マア三十年以上モソレヲ實行シテ居ッ、ソレ
ニ對シテ、其間大藏省デハ取扱方ノ上ニ於テ、他ノ意見ヲ有
タレテ、丁度今日ノ改正法ノヤウナ意味ノコトガ適用セラ
レヤウトシタケレドモ、行政裁判所ハ法律ガサウナッテ居
イト云フコトデ、大藏省ノ考ヘラレルヤウニナラナカッタ
ガ、ソレヲ一昨年ノ改正ノ時ニ、今日ノヤウニ改メラレタ
其時ニ丁度今政府委員ノ説明セラレルヤウナ理由デ改メラレ
タ所ガ、實行シテ見ルト極メテ困難デ、從前三十年以上行
テ居ッ、所ノ、或ハ政府ノ思フ程精密ナ所得ハ取レナカッタ
カモ知ラヌガ、若キハ拔ケタカ知ラヌガ、併ナガラ其方ハ
官民ノ間ニ大シタ議論モナクヤレタガ、改正法ニナッテカラ
ハ、ドウシテモ山林所得ニ付テモ調ベガ困難デ、山デモ賣
タモノガ其間ニ所得ト云フモノノ争ガ多ク、私ハ現ニ直接山
林業者カラ其煩ニ堪エナイト云フコトヲ聞イテ居ル、唯通
レラレナイヤウニスルノモ宜イカ知ラヌガ、其爲ニ官民ノ争ガ

貴族院所得稅法中改正法律案外五件特別委員會議事速記第七號

非常ニ増加スルト云フコトモ亦避ケナケレバナラス、今御話
ニナツヤウナ事實ハ、唯法人ガ扶マツ場合カ何カノコト
デ、其場合ハ唯今ノヤウナ理論モアルノデアリマスガ、世間
ニ有リ觸レタモノハサウ云フモノデハナイ、始終山林業者ナド
ガ山ヲ買ッ、タリ賣ッ、タリ、或ハ立木ヲ賣ッ、タリドウカウスルト
云フヤウナコトニ付テ、今日ハ何時モ問題ガ起ッテ困ッ、テ居ルヤ
ウデアリマスガ、其點ハ餘程政府ハ御考ヘニナラナケレバ
ナラス、又立木ノ儘買ッ、タラバ、之ヲ伐レバ、所得稅ヲ納メ
ナケレバ、ナラスト云フコトヲ知ッテ居レバ、ソレダケ廉ク買
フニ極ッテ居ル、今木ヲ伐ルトソコデ所得ヲ生ズル、其所得
ニ對シテ稅ヲ取ラレルト云フコトヲ胸勘定シテ、ソレダケ
廉ク買ハナケレバ、ナラスノデアアルカラ、其負擔ハ逆轉ト云
フノカ何カ知ラヌガ、負擔ハサウナッテ居ル、私ハ三十年以
上モ實行シテ異論ノナカッタ從前ノ...衆議院ノ提案ノ方
ガ立法トシテ穩當ダト思ッテ居ル、少々ノ異論モアルカモ知
ラヌガ、此方ガ宜イト思フ、若シ之ヲ現行法ノ通りニヤルト
二十年ニシテ山ヲ仕立テタ人間ガ全部賣レバ宜イガ、其中ノ
一部ヲ間伐シテ木ヲ賣ルト云フヤウニシテ、千本ト云フモ
ノガ、十年經ッテ百本位取レルト云フヤウニシテ、又十年經ッテ
百本取レルト云フヤウニシテ、サウ云フ時ニ所得稅ハドウ
シテ取ルカト云フヤウナコトハ、ドウモ非常ニ面倒ナコト
デ衆議院ノ案ノヤウニセラレルト、山ヲ賣タ時ニ所得稅ヲ
拂ッテ、ソレカラ三十年經ッテ愈々伐採スル時ニハ、前ニ拂ッ
テ所得稅ヲ引イテ見ナケレバ、ナラスノデスガ、サウ云フヤウ
ニチヤント、此山ニ付テハ嘗テ所得稅ヲ拂ッ、タコトガアルト
云フヤウナ歴史ヲ持ッ、テ居、テソレガ分ッテ居レバ宜シイガ、
ソレガナカッタ時ニハソレコソ二重課稅ニナルカモ知レナ
イ、現行法ニ於テモ理論ノ惡イ所ガアリ、又改正案ニモアル
ノデアリマスガ、而シテ改正案ニ於テ官民ノ間ニ争ヒノナ
イヤウニト云フコトデアアルナラバ、斯ウ云フ點ハ寧ロ何ト
云フカ穩當ニ考ヘラレテ、之モ衆議院デ初メテ發見サレタ
法律デモ何デモナイ、三十年來日本ニ行ハレタ立法デアアル、
斯ウ云フ點ハ除イタ方ガ宜クハナイカト思ヒマスガ、サウ
云フ譯ニ行キマセヌカ

○政府委員(松本重藏君) 唯今若槻サンヨリ山林所得ト云
フモノハ、三十年間モ伐採ノ時ニ課稅スルト云フコトニナ
テ居ッ、タガト云フ御話デアリマスガ、ソコガチヨット私明確
ニ記憶シテ居リマセヌド、元ハ矢張り伐採ノ時ニ課稅ス
ルト云フコトデハナカッタラウカト記憶シテ居リマス、私ガ
記憶シテ居ル所デハ、是ハ矢張り現行法ノヤウニ出來テ居
タノヲ、大正三四年ノ稅法ノ改正ノ時ニ、山林伐採ノ所得ト
シテ法律デ規定シタ、サウスルト唯今私ガ申シマシタ通り
ニ、事實上ニ於テ脱稅等ガ起ルト云フコトヲ政府當局者ガ

氣ガ付キマシテ、ドウモ法律ノ不備デアッタラウト云フノデ、
已ムヲ得ズ法律ノ不備ヲ補フベク施行規則タル勅令ニ於
テ、矢張り立木ノ儘賣ッ、タ時ニモ所得稅ヲ課スルト云フヤ
ウニシテ、法律ノ不備ヲ補ッ、テ暫ク施行シテ居、タト記憶シ
テ居リマス、併ナガラ唯先キノコトハ唯今若槻サンノ御話
ノ通りニ、行政裁判所ノ判決トシテ、法律ソレ自身ガ山林
ノ立木ノ儘賣ッ、タ時ニ課稅スルト云フコトニ出テ居レバ
免モ角、法律ガ伐採ノ時ニ課稅スルト云フコトニ出テ居レバ、法
律ノ不備ヲ補フ爲ニ勅令ヲ以テ、立木ノ儘賣ッ、タ時ニ課稅スルト
云フコトヲ規定シタノハ、法律違反デアアルト云フヤウナ見
地ニ於テ、行政裁判所ト大藏省ハ争ウテ居、タ、ソレガ四五
年間續イテ居、タヤウニ記憶スルノデアリマス、其行政裁判
所トノ争ヲ要シナイヤウニ、矢張り立法的ニ改正シナケレ
バ、ナラスト云フノデ、到頭大正九年ノ時ニ法律カラ改正シ
タ、斯ウ記憶シテ居リマス、ソレカラ又現行法ニ對シテモ
缺點ハアルンダラウカラ、衆議院ノ決議通りニシタラ宜
イデハナイカト云フ御議論デ、ゴザイマスガ、成程手數ノ掛ル
コトモアリマセウシ、又苦情モ絕對ニナイトハ申シマセヌ
ガ、併シ自分共ノ考ヘマス所ニ依リマス、免モ角主義トシ
テ、理窟トシテ現行法ガ宜シイト信ジテ居リマスルカラ、遺
憾ナガラ衆議院ノ案ニハ同意ヲ致シ兼ネル次第デアリマス
○若槻禮次郎君 法規ノ改正ノ沿革ハ、或ハ政府委員ノ言
ハレルヤウナコトデアアルカモ知レマセヌ、私モ其處ノ記憶
ハハッキリ致シマセヌガ、詰リ大正三年ニ伐採ト云フコトヲ
入レラレタガ、モット前方其處ノ處ハ今ハハッキリ致シマセヌ
ガ、アトカラ這入ッ、タカモ知レマセヌ、ソレナラバ其以前ニ
立木ノ儘賣ッ、タ人間ガ其時ニ所得稅ヲ取ラレテ居、タカ
ト云ヘバ、實例ハ決シテ取ラレテ居リマセヌノデス、サウ云
フ時ニハ時々争ヒニナッ、テ始末ニ行カヌド、ソレハ伐採ノ
時ニ所得稅ヲ取ルンダト云ッ、テモ、法文ガハッキリセヌノデ、
ソコデ伐採ト云フコトヲ入レテハハッキリ争ヒノナイヤウ
ニシタノガ、ソレヲ入レタ元デアラウト思ヒマス、以前ニ山
ヲ賣ッ、タ時ニ之ニ所得稅ヲ課スルナント云フコトハ、私ガ取
扱ヒ中ニハ記憶セヌコトデアリマス、ソレハ多勢ノ中ダカ
ラ稅務署デソナヤウナ取扱ヲシタモノガアッタカモ知レ
マセヌガ、大藏省ノ人ハ、サウ云フ氣ハ付テ居ナカッタラウ、
所得稅ハ木ヲ伐ッ、タ時ニ初メテ取ルト云フコトデ、山ヲ賣
タ時ニ稅ヲ取リニ行クナント云フコトハ、ナイ、賣買代金ノ
中ニ所得ガ籠ッ、テ居ルカラト云ッ、テ所得稅ヲ取リニ行クナ
ント云フコトハ、ナイコトデアアル、是ガ争ヒニナルヤウニナ
タノハ、行政裁判所ヘ訴訟ガ起リ出シテカラノコトデアアル、
或ハ私ノ記憶違ヒデアアルカモ知レマセヌガ、是ハ非常ニ取
扱ガ煩雜デアリマシテ、之ヲナサルナラバ山林臺帳トカ、山

林根帳トカ云フモノヲ持ッテ居テ、木ヲドノヤウニ植エタ、何年經ッたらドウ云フ成長ダツタト云フヤウナコトヲ、稅務署デ一々記帳シテ置カレルノデナケレバ、現行法ハ適用ガ出來ナイ、私ノ聞ク所デハ今日ハ官民ノ間ノ談判決ルト云フコトデアアル、山林ヲ一ツ賣ル、例ヘバ千町歩ノ山ヲ十萬圓デ賣ル、サウスルト十萬圓ノ中ニ所得ガ幾ラ含マレテ居ルカ、一萬二千圓含マレテ居ルカ、七千圓含マレテ居ルカ分ラヌ、賣ッタ人ニモ分ラヌ、買ッタ人ニモ分ラヌ、ソレデ今日デハ賣主ト稅務官吏トガ談判スル、七千圓デアルト云フ、イヤ一萬圓アルト云フ、結局ソレナラ八千圓ニ負ケテ與レト云フヤウナコト決ルサウデアリマスガ、租稅ノ査定ト云フカ、測定ト云フカ、決定ト云フカ、サウ云フコトガ納稅者ト稅務官吏トノ談判決ルト云フヤウナヤリ方ハ、是ハ御止メニナルガ宜カラウト思フ、ソレガ爲ニ若干所得稅ガ減ッテ所ガ、大シタ稅ノ總額ニ影響スルモノデモ何デモナイ、成ルベク爭ヒノ起ラナイヤウニ、現實ニ木ヲ伐ッテ所得ガ現ハレテ來タト云フ時ニ、取ッテ行クト云フ簡單ナ方法デアレバ、誠ニ結構デアアルヤウニ思ヒマス、而シテ是ガ全國ノ山林業者ノ殆ド一致シタル所ノ意見デアルノミナラズ、山林ノ學問ヲシテ居ルヤウナ、學者達ノ間ニモ亦是ガ今日ノヤウナ制度デハ、山林ノ經營ノ上ニ非常ニ害ガアルト云フコトヲ唱ヘテ居ルノデアリマス、ソレ位ニ山林業者ガ思ッテ居ル、而シテ稅ヲ取ル上カラ云ッテモ、格別稅ガ減ルトカ減ラストカ云フコトデナク、唯僅カノ理論ヲ貫カスト云フコトデアアル、然ラバ從前ノ理論ヲ貫イテ居ッタクカト云フト、貫イテ居ナイ、ソレデアリマスカラ斯ウ云フ所ハ餘リ細カク執著セラレナイデ、衆議院ノ原案ノ如キ立法ニナサツクナラバ、大變山林經營ノ上ニ宜シイデハナイイカト思ヒマスガ、是ハ稍、意見ニ五リマスカラ、何レアトデ決定セラレル時ニ述ベル積リデアリマスガ、政府モ御考慮ヲ願ヒタイ

○政府委員(松本重威君) 若槻サンカラ懇々ノ御話デアリマスガ、自分ノ所見方前同ニ詳シク申述ベタ通りデアリマシテ、遺憾ナガラ此案ニハ贊成シ兼ネルト云フコトヲ繰返スヨリゴザイマセヌ

○菅原通敬君 此政府委員ノ御説明ノ中ニ、前年衆議院ニ提出シタ場合ニ於テハ、矢張り法人ニ擲ンダ場合ニ於ケル何カ但書カ何カノ規定ガアツタヤウデアリマスガ、今度ノ場合ハ規定ガナイヤウデアリマス、ト云フ御話デアリマシタガ、先年但書カ何カアツタ規定ハドウ云フ文句デアリマスガ、何カ御記憶ハアリマセヌカ

○政府委員(松本重威君) 法文ニ付テハ的確ニ覺エテ居リマセヌケレドモ、法人ノ山林ノ所得ニ付テハ個人ノ山林ノ所得ニ對スル課稅方法ヲ準用スルト云フ意味デアリマシタ、

實體カラ申シマスト……

○菅原通敬君 理論ノ上ニ於テ此衆議院ノ案ニ政府ハ御同意ガ出來ナイト云フコトデアリマシタガ、若シ是ガ殖産養成ニ必要ナル經費ノミナラズ總テ其所得ヲ得ルニ付テ必要ナ經費ヲ控除シタモノト云フコトニナツテモ、政府ハ尙ホ御同意ガ出來ナイト云フコトデアリマスガ

○政府委員(松本重威君) 唯今ノ御質問デゴザイマスガ、其意味ガ所得ヲ得ルニ必要ナル經費ト云フ中ニ代金モ含メルト云フ御趣意デアリマスカ

○菅原通敬君 左様デス

○政府委員(松本重威君) ソレナラバ尙ホ一層本案ニハ贊成ガ出來ナイノデアリマス

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 質問ハ是デ一旦盡キタモノト認メマス、ソコデ次ハ討論ニ入りマスノデアリマスガ、今日ハモウ時間ガゴザイマセヌデ、十日ノ午後一時ハ如何デゴザイマス、二日ホド間ヲ置イテ……

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○委員長(男爵阪谷芳郎君) ソレデ八十日ノ一時ニ開キマシテ討論ニ入りタイト考ヘマス、ソレデ尙ホソレマデニ御調べノコトガアレバ二日間ノ餘裕ガアリマスカラ十分御調べヲ願ヒマス、今日ハ是デ……

午後二時三十四分散會

出席者左ノ如シ

- 政府委員
- | | | |
|---------|----|-----|
| 大藏省主稅局長 | 松本 | 重威君 |
| 大藏省參事官 | 藤井 | 眞信君 |
| 大藏書記官 | 草間 | 秀雄君 |
- | | | |
|------|-------|------|
| 委員長 | 男爵阪谷 | 芳郎君 |
| 副委員長 | 小山 | 健三君 |
| 委員 | 子爵牧野 | 忠篤君 |
| | 子爵渡邊 | 千冬君 |
| | 男爵南岩倉 | 具威君 |
| | 若槻 | 禮次郎君 |
| | 志村 | 源太郎君 |
| | 菅原 | 通敬君 |
| | 勝田 | 銀次郎君 |
| | 横山 | 章君 |